

平成23年10月20日

原子力安全委員会の作業部会がEPZ(防災対策を重点的に充実すべき地域の範囲)の見直しの事務局案を示したことについて



福島原発事故における住民避難の実態分析や、事故の知見を活かした新たな原発の安全基準を未だ示さないまま、避難の基準だけを論じることは適当でない。

また、立地地域の意見を当然聞いて行うべきであり、そうしなければ、県民、国民に無用の混乱を与えるものとする。